



いつまでも残るもの

特別集会

とき 10月21日(日) 10:30~12:00

ところ 広島聖書バプテスト教会
(広島市南区仁保南 1-27-15 ウラ地図)

「いつまでも残るもの」

豪雨、地震と災害が続き、今も多くの方々が、計り知れない痛みと困難の中におられます。心よりお見舞い申し上げます。回復と癒しをお祈りするばかりです。以前、教会に来られた高齢の婦人です。

「夫を戦争で亡くしました。その時はもう真っ暗でね、私は人生で、二度と笑う事は無いと思いました。三人の子を抱えて、頼る当てもなく路頭に迷い、絶望しました。そんな時にイエス・キリストに出会いました。どうしても生きる支えが欲しかったのです。

神の愛を知り、どん底で光を得て、まあそれは嬉しくて。愛に包まれるようで、打ちひしがれた心に、生きる力が湧きました。四畳半一間に親子四人、住み込みの仕事が与えられ、守られて、やって来れました。今は、独り身ですが、自由でね、平安な喜びの日々です。それがね、大変な中も笑顔になれたんですよ」と、柔和な笑みをたたえて話して下さいました。

聖書に“いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。その中で一番すぐれているのは愛です”とあります。不動産と言われる土地、その不動のはずのものが揺らぐ時、大きな不安と恐れに襲われます。抛って立つ所を見失うからです。突然、大切なものを失ってしまう時、その中で生きる力は、どこから来るのでしょうか。

“神は愛です”。真理だと思っていた思想は時代と共に変わり、人の愛も変わります。しかし決して変わらない愛です。その愛は、独り子イエス・キリストを十字架につけました。私たちの罪の身代わりに、キリストを罰し、私たちが永遠の滅びから救うためでした。無条件の愛、犠牲の愛、見返りを求めない愛です。「皆があなたを愛さなくても、わたしはあなたを愛している。皆があなたから去っても、わたしは、変わらずあなたのそばにいる」。この不動不変の愛により、波風逆巻く中をも生きて行けます。困難の中も、希望と確かな指針が与えられるからです。

特別集会 のごあんない

いつまでも残るもの

10/21(日) 入場無料



●お車で越しの場合

「仁保インター出入口」のすぐ南にある「仁保4丁目」交差点から団地(ひうな荘方面)に入り約300m。2カ所の電柱案内板を目印にお進みください。

●バスをご利用の場合

広島駅・県庁方面から、広電バス「仁保車庫」行き(4号線)に乗車し約20分、「柞木(ほうそぎ)」又は「仁保南1番」(仁保南団地経由バスの場合はこちら)で下車、徒歩5分です。

●JR向洋駅前～教会車両の送迎

当日は10:10にJR向洋駅前へ教会車両が迎えに行きます。※ご利用の際には事前に電話で050-3573-5208までご連絡下さい。



12/22(土)祝会
12/23(日)クリスマス礼拝